

2022 年度(第 7 期)

事業計画及び予算

2022 年 4 月 1 日から

2023 年 3 月 3 1 日まで

株式会社銚子スポーツタウン

2022 年度(第 7 期)事業計画

1. 事業計画の概要

コロナ禍の影響が少しずつ緩和されています。第一に宿泊数をしっかりと確保することです。コロナ禍で来館出来なかったお客様へアプローチして予約受注に努めます。

一方でコロナ禍によるキャンセル等の宿泊者数の減少は今後も続いていくと思われます。

1人当たりの宿泊単価の増収を図る施策として **BBQ** を推奨し利益率向上に努めます。

常に顧客管理名簿を整備し、効果的な情報発信として一斉メールソフトを利用して実施することにより予約受注に繋がります。

デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、さるだ学集館及び銚子スポーツタウン内の Wifi 等を整備してサテライトオフィスやワーケーションでの利用により収益増加を図ります。

食材と電気料金の価格上昇を宿泊料金に転嫁し利益率の維持に努めます。

2. 事業計画の項目

2022 年度の事業の柱としては、上記の基本的考え方に留意しつつ、次の事業を行います。

1. スポーツ合宿施設の整備
2. 宿泊受注の営業活動の実施
3. スポーツ合宿施設の経営体制の整備
4. スポーツイベントの企画、運営、管理及び実施
5. スポーツツーリズム推進による地域活性化に資する事業
6. 人材の教育訓練及び指導並びに学習教材の販売
7. 出版物、印刷物、書籍、学習教材及び文房具の製造、販売及び輸入
8. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2022 年度(第 7 期)予算案

(単位：円)

売上高	金額
宿泊収入	52,568,000
食事収入	33,600,000
施設利用収入	8,610,000
売店収入	300,000
イベント収入	14,706,000
書籍売上	200,000
売上高合計	109,984,000

販売費及び一般管理費

(単位：円)

勘定科目	金額
役員報酬	0
給料手当	38,932,000
法定福利費	5,022,000
福利厚生費	200,000
食材費	17,920,000
外注費	3,112,000
広告宣伝費	2,059,000
旅費交通費	1,908,000
車輛燃料費	122,000
燃料費	300,000
通信費	606,000
水道光熱費	10,968,000
消耗品費	4,000,000
修繕費	4,000,000
保険料	1,774,000
事務用品費	450,000
租税公課	4,000,000
交際接待費	400,000
地代家賃	954,000
リース料	924,000
支払手数料	4,148,000
諸会費	259,000
定期保守料	498,000
賃借料	81,000
減価償却費	13,107,000
雑費	150,000
交付金事業	50,000,000
販売管理費小計	165,894,000

営業損失	-55,910,000
営業外収益	50,000,000
営業外費用	5,531,000

経常損失	-11,441,000
------	-------------